

# 伝説という名の天津神力

酒蔵のある地域は、かつて天津村と呼ばれ、大正時代から酒造りに適した「神力」という米が生産されてきました。

当時の蔵人達は、「天津神力」として尊び、杜氏たちからも絶賛され、天津神力を確保するために奔走していたほどの酒米でした。いつしか、その姿は消え天津神力は当時の伝説だけを残し、年輩の蔵人・杜氏から「天津神力を知っているか」と問われ続けてきました。

その思いに応えるため、伝説の米を復活させようと熱い思いを抱いた生産農家が、数年前より種もみを探し、ようやく一握りの種もみを見つけ、大切に増やし伝説の天津神力を復活させました。

神力は刈り入れが遅く背丈が高いため倒伏しやすい米ですが、その分天の恵みをふんだんに受け、地の恵みをしっかりと含んだおいしいお米です。

伝説は復活し、また新たな伝説をつくり出す。天津神力の深い味わいをお楽しみください。



西岡河村酒造株式会社

〒910-3613

福井市甕谷町1号1番地

TEL 0776-98-5166 FAX 0776-98-3541

[www.tsukimaru.com/](http://www.tsukimaru.com/)



# 天津神力

あまつしんりき

古えからの思いをこめて

先人達が伝え残した私たちの酒造りは、  
今まさに130年を越える歴史となりました。

酒蔵のある福井市甕谷は、米どころの福井県の中でも特に良質な米が豊富にとれる恵まれた土地で、生産農家の方々が大切に育てたお米を吟味し、厳選したものだけを使います。

仕込み水は、古えから「乙女谷」といわれ、雪どけの清らかな水がゆつくりと大地にしみこみ、豊かな自然に浄化されたやさしい口あたりの水を地下から汲み上げて使用しています。

酒は、自然の力を借り、人の手で造られていくものです。

人々の愛情が酒に注がれた時、初めておいしいお酒が生まれると私たちは考えます。

日々積み重ねられる古えからの歴史、それは雪深い厳しい自然環境の中、絶え間ない研鑽と深い愛情によりつくられます。これまで引き継がれてきた「良いお酒をお届けしたい」という

かわらぬ思いは、

これからも途絶えることなく受け継いで参ります。

願い続けることがある

私たちは、自然への感謝を忘れずに絶えず願いつづけます。

酒造りにおいては、常に自然の恵みのありがたさを感じずにはられません。

米を育てる大地と太陽、そして天から降り注ぐ雨。仕込みをおこなう時の温度・湿度。

どれ一つ欠けても酒造りを行なうことはできないからです。

お酒造りが、これからもかわることなく皆様楽しんで頂けるように、天の恵み・地の榮えに支えられますことを絶えず願いつづけております。

## 四種の神力

伝説の酒が復活した時、  
四つの言葉が舞い降りました。

壺、「奥行き」—特別純米—  
神力独特な米の味わいと香りが存分に楽しみ、  
伝説の味の奥行きが感じられます。

貳、「淡さ」—純米吟醸—  
淡い味わいが楽しみ、後味がすっと消える潔さ、  
豊かな香が盃をすすめます。

参、「鮮やかさ」—生酒—  
さっぱりとした飲み口、新鮮な酒でしか感じられないのど越しが楽しめます。

四、「至高」—斗瓶囲い雫酒—  
一滴一滴の雫が醸したす力強い旨味、そして  
繊細な舌触り。まさに至高。

天津神力が語る四つの味わい